

令和3年2月10日

令和3年静岡県ソフトテニス連盟理事会文書審議結果について

議長 静岡県ソフトテニス連盟会長 鷲頭典利

理事総数 80 回答数 73 (91%、70%で成立)

下記について賛成多数で可決(承認)されました。**太字が議決事項**

1. 日本連盟臨時評議員会報告

- ・国体開催地と東海ブロック出場可能数
- ・諸規則の改訂(競技規則、審判規則、技術等級制度規定)、県連HPに掲載します
- ・会員証の廃止

2. **令和2年度事業報告、会計・監査報告(賛成73 反対0)**

- ・3月以降の大会は、中学生以外のカテゴリーの県選手権とヨネックスカップを実施
- ・国体関係の強化事業は、ほとんど中止
- ・会員登録数は、中学3年生・高校3年生で減少したものの、多くの方に登録いただいた
- ・令和2年度表彰者は資料のとおり
- ・(収入)新型コロナウイルス感染防止のため中止となった事業が多いため、参加料・補助金等が減少
- ・(支出)中止となった事業が多いため、支出減少
- ・次期繰越金は増加となったが、次年度は、今期末実施事業の補助金が受領できないため余裕があるわけではない

3. **規約改定について(賛成72 反対1)**

- ・中学生の会員登録料を100円から250円に増額(中体連も同額を増額する)
- ・大学生(学連加盟)の区分を削除、社会人・指導者の項に統一する

4. **役員改選(賛成73 反対0)**

- ・資料の選考委員会結果を参照(敬称略)
- (新会長 落合敏男、新副会長 篠崎順彦・近藤敦子、新副理事長 大石幸男)

5. **令和3年度事業計画、令和3年度予算(賛成73 反対0)**

- ・ほぼ例年どおりの計画(新型コロナウイルス感染防止策を徹底する)
- ・西日本小学生選手権、東海シニア、国体東海ブロック大会を主管する
- ・令和2年度は中止事業が多いため、令和元年度をベースとした
- ・中止事業の年度跨ぎ補助金を考慮した

6. 令和3年度中学生選手権参加枠数

- ・例年どおり令和2年12月の中学生会員登録数で算出

7. 令和3年度大会行事予定表

- ・確定、変更、修正を事務局まで連絡ください(※青字についてご報告ください)

8. 中学校における外部指導者調査

- ・中学生委員会（中体連）にて調査を行う、各協会は大会時などの調査にご協力ください

9. 意見など

（規約改定について）

- ・会員登録料が他競技に比べて安い。将来もう少し増額し、普及・強化活動を充実させたらどうか。
- ・中学生の登録料値上げについて、中学生に還元するシステムがあるのか。
→当件については、昨年の理事会で説明済。県連会費は主に強化費に充当する。中体連会費は、主に支部の活動や中体連の運営に活用する。

（その他）

- ・スポーツ指導員（コーチ）新規資格取得講習の予定はあるか。
→2年度にコロナ禍により計画ができなかった。3年度に計画を進め、4年度実施を検討する。
- ・会員数が減少している。具体的な人員目標を設定しPDCAを回したらどうか。小学生会員増加策、中学部活動の形態が変わることを前提に会員数を減らさない対策、指導員を増やす対策を検討されたい。
- ・会員・コーチ資格のない中学生外部指導者もいる。会員登録の働きかけや、コーチ資格のある人材の活用を推進していく必要があると思う。中学外部指導者調査は今後どのように展開していくのか、県連盟全体での取り組みを期待する。

以上